US 医師新規講習会開催

第 21 回乳房超音波医師講習会 開催案内

一般社団法人 日本産婦人科乳腺医学会主催・NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構（精中機構）教育・研修委員会共催

超音波併用乳がん検診のさらなる精度向上を目的として、下記のとおり乳房超音波医師講習会を開催いたします。ぜひご応募ください。

本講習会は、**乳房超音波検査の実務経験を有する医師を対象**に、乳腺疾患に関する知識および超音波診断技術のさらなる向上を図り、乳がん検診において適切な検査および判定を行えるレベルへの到達を目指すものです。**乳房超音波検査未経験者を対象とした入門コースではありません**ので、受講にあたっては、以下の受講資格 1〜4 を満たしている必要があります。

※未経験の方も受講可能ですが、講習内容は入門的な基礎講義ではありません。

受講者の皆様には、事前にオンライン講義（e-learning：9 講義〔約 200 分〕、6 演習〔約 300 分〕、章末問題）を受講いただいたうえで、**2027 年 2 月 7 日の会場日程にて、講義（確認セッション）、画像試験を実施**いたします。

以下の要項をご確認のうえ、所定の申込フォームよりお申し込みください。

応募者多数の場合は、受講いただけない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

開催概要

日　時	２０２７年2月7日（日）　９：００～１７：３０の予定 ※開始時間は変更となる場合がございます。
会　場	一橋講堂　1 階、2 階会議室（アクセスはこちら） 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2　学術総合センター内
講習の対象者と定員	全国の医師（産婦人科医師優先）　４５ 名
受講料	受講料（昼食費含む）会員 50,000 円・非会員 60,000 円 ※　交通費・宿泊費は含まれておりません。
スケジュール	乳房超音波医師講習会　基本プログラムは（こちら） 【注】本講習会の詳細プログラムは、受講決定時に別途ご案内いたします。
申込み期限	**2026 年 10 月 10 日（土）～11 月 15 日（日）**
注意事項	• WEB で申込みをされると、お申込受付メール（自動返信）が届きます。 • お申し込み後、24 時間以内にお申込受付メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。 • メールのドメイン受信を設定している場合は「jbsgo@academiasupport.org」からメールを受信できるよう設定くださ

	い。 • 受講者選考結果は、お申し込み者全員に 11 月下旬にメールにてご案内します。受講が決定された方は受講案内に従って期日までに受講料のお振込みをお願いします。
参加申込	申込フォームは　こちら
問い合わせ先	一般社団法人 日本産婦人科乳腺医学会（担当：吉田久男） 〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-24-7-920 一般社団法人アカデミアサポート内 TEL：03-5312-7686　E-mail：jbsgo@academiasupport.org

受講資格

１．対象者

以下のいずれかに該当する方

- 乳がん検診の超音波検査や判定に従事、または従事予定の医師
- 精密検査機関において乳房超音波検査に従事している医師

※未経験の方も受講可能ですが、講習内容は入門的な基礎講義ではありません。

※少なくとも 100 例以上 の乳房超音波検査経験を有する方を主な対象として想定しています。原則として超音波の経験のある方を優先します。

※以前に講習会を受講された方、または画像試験を受験された方は、前回の講習会受講、または画像試験受験から **6 か月以上経過**していることが必要です。

（2026 年 8 月 7 日以降に受講もしくは受験している方は受講いただけません。）

２．構成学会加入

日本乳がん検診精度管理中央機構の構成学会のうち、**少なくとも 1 学会に加入されている方を優先**いたします。

構成学会一覧：

日本乳癌検診学会、日本乳癌学会、日本医学放射線学会、日本産科婦人科学会、日本放射線技術学会（日本放射線技師会を含む)、

日本医学物理学会、日本乳腺甲状腺超音波医学会、日本超音波医学会、日本超音波検査学会

３．e-learning 視聴環境

事前受講の e-learning（9 講義＋6 演習＋章末問題、計約 10 時間）を、**開催日の約 1 か月前から始まる約 4 週間の受講期間内にすべて修了**していただく必要があります。

未完了の場合は、講習会当日の受講はできませんのでご注意ください。

- 視聴環境が整っていない場合は、お申し込みいただけません。
- e-learning のご案内は、受講料振込確認後、開催日約 1 か月前に送付いたします。
- e-learning が視聴できないことを理由とした受講料の返金はできません。

※　視聴環境の事前確認を必ずお願いいたします。　**e-learning の視聴環境確認は（こちら）**

※　視聴推奨環境および動作確認済環境（2026 年 5 月現在）

ＯＳ	Windows 11（バージョン 24H2 以降）
ブラウザ	Google Chrome（最新版）
設定	・javaScript:「有効」にしてください ・Cookie:「有効」にしてください

注意１）

MacBook Neo（macOS Tahoe 26.4）にて、Safari および Google Chrome（最新版）での動作確認を行っておりますが、環境の違いにより一部挙動が異なる場合があります。視聴に問題が生じた場合は、ブラウザの再読み込みやキャッシュの削除をお試しのうえ、ご利用環境にてご確認ください。

注意２）

スマートフォンおよびタブレットからの視聴は可能ですが推奨しておりません。

４．症例画像提出

画像評価に使用する乳房超音波画像をご提出いただける方を優先いたします。

本講習会では、より良い検査の実施に向けた個別評価と助言を重視しており、**ご自身または施設で施行した乳房超音波画像 １症例**の提出を原則とします。可能な限り提出お願いします。

- 所見、可能であれば充実性腫瘤を含む症例
- 病変部のみではなく、記録された画像すべて

- 個人情報を削除した JPEG データ

個人情報の取り扱いについては、（こちら）をご参照ください。

受講者の選考について

受講者の決定は先着順ではなく、**経験症例数、症例画像提出の可否、検診への関与の程度**などを総合的に考慮して行います。

- 初めて受講される方を優先いたします。
- 希望者多数の場合、「乳房超音波講習会(*1)」受講歴のある方は、選考における優先順位が低くなります。
- また、希望者多数の場合、同一施設同一部署からの受講は 1 名までとさせていただきます。

*1）本講習会は 2012 年度まで JABTS（日本乳腺甲状腺超音波診断会議、現在は日本乳腺甲状腺超音波医学会に改称）が開催していた「乳房超音波講習会」を引き継ぐもので

す。「乳房超音波講習会」の受講歴には JABTS 主催あるいは共催開催の講習会の受講歴も含みます。

受講にあたっての注意事項

- 「乳房超音波診断ガイドライン」改訂第 4 版(2020 年 10 月発行 南江堂)に基づき実施します。

  なお、2025 年 6 月に『乳癌取扱い規約 第 19 版』が刊行され、これに伴い 2026 年 6 月に『乳房超音波診断ガイドライン 改訂第 4 版増補』（南江堂）も刊行されました。

ただし、現時点での講習および試験は、『乳房超音波診断ガイドライン（改訂第4版)』（南江堂）に沿い、『乳癌取扱い規約 第18版』に準拠して実施しております。これから参考書をご購入される場合は、最新のガイドラインの内容を把握しておくことも重要ですので、『乳房超音波診断ガイドライン 改訂第4版増補』をお勧めいたします。講義内容と併せてご活用ください。

- 試験へ参考書、メモ等の持ち込みが禁止されています。
- 講習・試験ではパソコンを使用しますので、マウス操作に慣れていることが必要です。
- 受講証の付与には、すべてのプログラムへの参加が必要です。

  ※　画像試験の解答・解説と閉講式は、交通事情により早退を認める場合があります。

※　お申し込みの前に講習会開催要件を（こちら）より必ずご確認ください。